

交通安全の誓い新たに

国見町・桑折町交通安全町民大会

交通安全活動の重要性を認識し、安全で住みよい町づくりを推進するため、平成21年度国見町・桑折町交通安全町民大会が12月19日、観月台文化センターで開催され、桑折警察署、交通安全協会、交通安全母の会、シルバー交通安全推進隊、安全運転管理者協会などから約250人が参加しました。

大会長の佐藤力町長は「地域一丸となって交通事故をなくしましょう。」とあいさつを述べ、続いて交通安全功労者などの表彰及び表彰伝達が行われました。

表彰後、森江野小6年の田中なつみさん、桑折地区交通安全協会小坂部会長の熊坂初男さんから3名が、交通安全への提言を発表しました。

最後に国見町交通安全母の会の太田栄子会長が大会宣言を読み上げました。



▲これまでの功労を讃え表彰

▶多くの方が参加し盛大に行われた交通安全町民大会

映画ロケ無事終了を祝う

「アブラクサスの祭」制作を支援する会

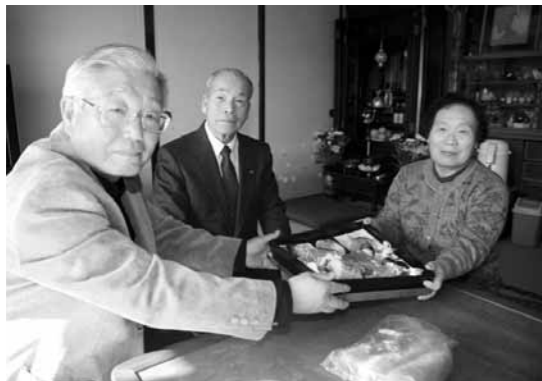
国見町と三春町などで撮影が行われた映画「アブラクサスの祭」制作を支援する会の反省会・打ち上げ会は12月22日、観月台文化センターで行われ、ロケの無事終了を祝いました。

制作を支援する会の反省会・打ち上げ会には、商工会婦人部などの女性団体から約80名が出席し、寒空の下時間を割いて映画制作に協力したことや、連日炊き出し準備などを振り返りながら互いの労をねぎらいました。



国見町日赤奉仕団と社会福祉協議会では12月25日、75歳以上の1人暮らしのお年寄りの方165名に、早朝より町婦人会などの協力を得て、おせち料理とパンを宅配しました。

配達には民生児童委員30名が協力し、おせち料理とパンを受け取ったお年寄りは、ひと足早い正月のプレゼントをいただき大喜びでした。



おせち料理をどうぞ！

日赤奉仕団がおせち料理宅配

まちのわだい

使命感をむねに…

消防団出初式

新春恒例の町消防団出初式が1月11日、グリーンアリーナ923で行われ、年頭に一層の精励を誓いました。

消防団員及び女性防火クラブ員合わせて180名が整列、通常点検・車両点検の後、佐藤力町長が「町民生活の安全・安心確保にご尽力いただき、災害のない年となるよう祈ります。」と年頭のあいさつを述べ、松浦幹男団長は「新年にあたり、消防・防災活動へ一層精進してまいります。」と誓いを述べました。



一層の飛躍を願い…

新春賀詞交歓会

恒例の新春賀詞交歓会が1月4日、JA伊達みらい国見会館で行われました。参加者約150名の前で、佐藤力町長が「第5次振興計画策定に向け、健康で人にやさしいまちづくりを推進したい」とあいさつし、続いて佐藤忠美町議会議員長、八島富一JA伊達みらい理事、東海林一樹町商工会長が新年のあいさつを述べました。

参加者らは、八島博正町内会連絡協議会長の乾杯の発声で乾杯し、新年のあいさつを交わしました。



サンタさんからのプレゼント

藤田保育所でクリスマスお楽しみ会

藤田保育所では12月19日、クリスマスお楽しみ会が開かれ、幼児たちはこの日のために一生懸命練習してきたダンスや劇などをお父さん、お母さんらの前で発表しました。

最後にサンタさんが登場し、間近に見るサンタさんに泣き出す幼児もいましたが、ご褒美にプレゼントをもらい、大喜びでした。



ミニバスケットスポーツ少年団（富永一宣団長）では12月19日、団員30名と保護者15名が、1年間練習等でお世話になった上野台体育館の清掃活動を行いました。

子どもたちは、更衣室やトイレ、体育館の扉など隅々まで丁寧に清掃していました。

この活動は、バスケットの向上を目指すだけでなく、物を大切にすること、感謝する気持ちを養うために初めて行われました。



お世話になった体育館をきれいに！

ミニバスケットスポ少が清掃